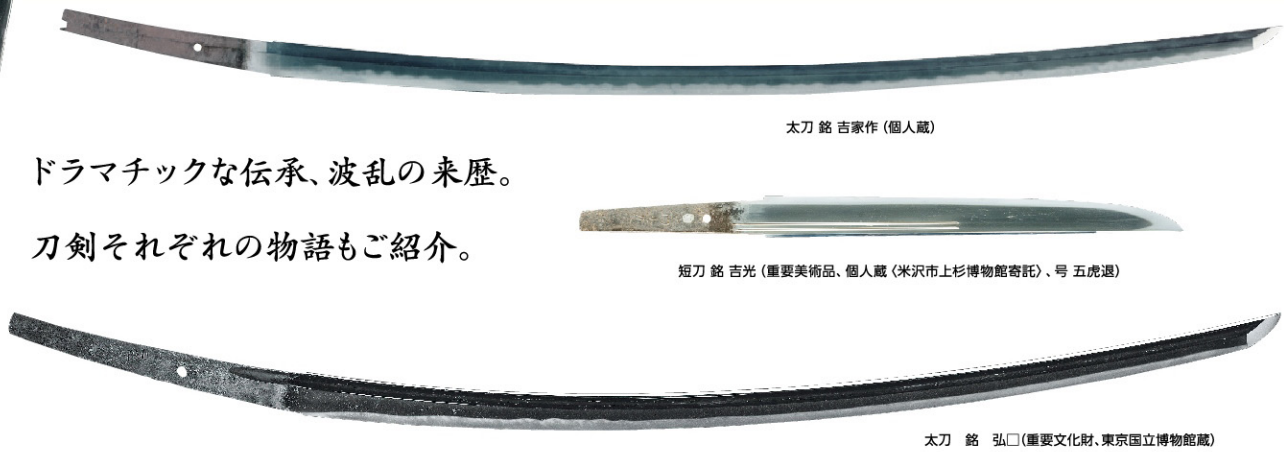


謙信・景勝の名刀、埼玉に集う!

戦国時代の雄、上杉謙信は関東管領を継承し、天皇家・将軍家などから数多くの名刀の贈与を受けました。また、謙信の養子景勝も、それらの刀剣を受け継ぎ、自ら「上杉景勝自筆腰物目録」を記すなど、刀剣に強い関心をもっていました。そのため、上杉家伝来の刀剣類には優品が多く、「上杉景勝自筆腰物目録」所載の刀剣類の多くも、国宝や重要文化財として現在まで伝わっています。今回の特別展では、日本各地で大切に受け継がれている上杉家の名刀が一堂に会します。

※会期中、展示替えがあります。前期：11/3～11/19、後期：11/21～12/10



太刀 銘 吉家作 (個人蔵)

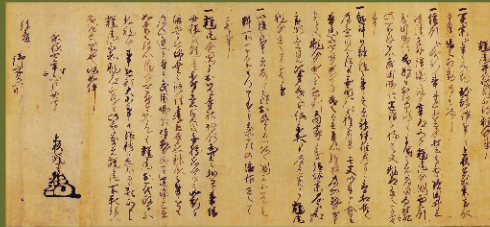
ドラマチックな伝承、波乱の来歴。

刀剣それぞれの物語もご紹介。

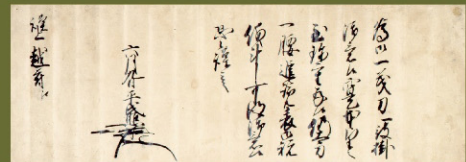
短刀 銘 吉光 (重要美術品、個人蔵 (米沢市上杉博物館寄託)、号 五虎退)

太刀 銘 弘口 (重要文化財、東京国立博物館蔵)

国宝上杉家文書をはじめとする歴史資料や美術品からも、謙信・景勝の生涯をたどります。埼玉県では初公開の資料も見逃せません。



上杉輝虎祈願文 (新潟県指定文化財、弥彦神社蔵)



北条氏照書状 (国宝、米沢市上杉博物館蔵) ※後期展示



白絹子紗綾形雲文肌置 (重要文化財、上杉神社蔵) ※前期展示



念持仏 (上杉神社蔵)

関連事業

記念講演会 I 「上杉家と日本刀」

11月18日 (土) 14:00～15:30 (開場は13:15)

講師/公益財団法人佐野美術館 館長 渡邊 妙子氏

場所/国立女性教育会館 (埼玉県比企郡嵐山町菅谷728) 講堂

定員/500名

記念講演会 II 「関東と上杉氏」

12月2日 (土) 14:00～15:30 (開場は13:30)

講師/米沢市上杉博物館 学芸主査 角屋 由美子氏

場所/当館講堂

定員/150名

それぞれ往復ハガキによる事前申込み(応募は各講演会1人1通まで)
往復裏面に住所・参加者名(1名のみ)・電話番号・希望する講演会名を、返信表面に郵便番号・住所・氏名を明記の上、当館特別展講演会係まで郵送。締切日必着。※応募多数の場合は締切後、すみやかに抽選を行います。

記念講演会 I ▶ 11月 6日 (月) 締切必着

記念講演会 II ▶ 11月18日 (土) 締切必着

学芸員による展示解説 / 11月5日 (日)、11日 (土)、14日 (火・県民の日)、25日 (土)、12月3日 (日)、10日 (日) いずれも13:30～14:00 事前申込み不要

関連展示

「上杉家の名刀と三十五腰」展は下記会場と連携!

米沢市上杉博物館 特別展「上杉家の名刀と三十五腰」 日時/平成29年9月23日 (土・祝)～10月22日 (日)

公益財団法人佐野美術館「上杉家の名刀と三十五腰」 日時/平成30年1月7日 (日)～2月18日 (日)

埼玉県刀剣保存協議会 第60回埼玉県名刀展「上杉景勝の生きた時代の刀」

日時/平成29年11月3日 (金・祝)～11月26日 (日) 会場/埼玉県立嵐山史跡の博物館

共催/埼玉県立歴史と民俗の博物館 埼玉県立嵐山史跡の博物館 埼玉県刀剣保存協議会

文書館収蔵文書展「関東管領上杉氏と埼玉の戦国武将」

日時/平成29年11月3日 (金・祝)～12月10日 (日) 会場/埼玉県立歴史と民俗の博物館 季節展示室

主催/埼玉県立文書館 共催/埼玉県立歴史と民俗の博物館

次回特別展

「明治天皇と氷川神社一行幸の軌跡―」
平成30年1月2日 (火)～2月12日 (月・振休)

JR大宮駅から東武アーバンパークライン (野田線)

大宮公園駅下車徒歩5分

※駐車台数(18台)に限りがありますので、できるだけ電車をご利用ください。

